とうきょう　すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	令和7年　5月7日(水)
クラス名(年齢)	たんぽぽ組　(　　2　歳児)
年間テーマ	自然

1、活動テーマ

＜テーマ＞

・春の自然物を探そう

＜テーマの設定理由（子どもの姿）＞

・４月は園庭で綿毛を見つけ、みんなで吹いたりして種を飛ばして遊んだ。その後同じ場所に行くとたんぽぽや綿毛、咲いている花に興味を持つようになった子ども達だった。園庭を探索し、草花や実を探して摘んだり触れ、遊びに取り入れて自然物に触れている。

2、活動スケジュール

・園庭の色々な場所に行き、春の草花や実を探し摘んだり遊びに取り入れる。

3、環境をデザインする（活動のために準備した素材や道具、環境設定）

・少人数ごとに担任と一緒に園庭探検をして春の草花を見つける。
・第二園庭のさくらんぼの実を拾ったりつぶして種を取り出し、中の様子を見て遊ぶ

4、探究活動の実践

＜活動内容＞

・少人数ごとに保育者と一緒に園庭の様々な場所を探索し、春の草花や実を見つける。見つけた草花や実を見たり摘んで匂いを嗅いだり触れる。
・摘んだ草花をカップに入れて持ち歩いたり遊びに用いる。

＜活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり＞

子どもの言葉・姿	写真
・園庭横の原っぱに少し緊張気味だったが、草花を見つけると走り回り探索を始める。 ・「先生、こっちにお花あったよ」と見つけた花や草を嬉しそうに報告する。 ・摘んだ花を握りしめ園庭に持ち帰り、保育者に見せて喜ぶ。 ・たけのこを見つけると、指でつついたり皮を剝いてみようとする。 ・さくらんぼの実を見つけ、拾い集める。 ・落ちているさくらんぼはしわしわになり、木に生っているさくらんぼはツルツルしていて綺麗なことに気がつき、木に生っているさくらんぼを欲しがる。 ・木から取ってもらうとつるつるした感触を確かめたり、砂を入れたカップに飾りつけをして遊ぶようになる。 ・指に力を入れると実が潰れて種が出てくることに気がつき、潰すことを楽しむようになる。	

5、振り返り（振り返りによって得た保育者の気づき）

・４月から春の草花にたくさん触れて遊びに用いて来た。５月は園庭だけでなく園庭横の原っぱを自分達で探索して草花や実を見つけ、より興味を持って行うことができた。これからも四季を通して違う顔を持つ園庭を探索していきたい。